

推薦依頼のあった事案等について

1 推薦依頼案件平成16年第24号

(事案の概要)

原告と被告間の交通事故により、原告に左下肢麻痺、PTSD(外傷性ストレス障害)等の後遺症が残ったとして、損害賠償が請求された事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

2 推薦依頼案件平成16年第25号

(事案の概要)

子宮頸管円錐切除術の既往を有する産婦が子宮破裂の傷害を負い、新生児が重症新生児仮死等の傷害を負ったことについて、子宮破裂の原因が、担当医師による陣痛誘発に基づくものであるか争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本産科婦人科学会

3 推薦依頼案件平成16年第26号

(事案の概要)

原告にインフルエンザ脳症による後遺障害が発生したのは、被告医師が同脳症を予見できたのに適切な診療等をしなかったことによるものかが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本小児神経学会

4 推薦依頼案件平成16年第27号

(事案の概要)

脳梗塞で通院治療・薬剤投与を受けていた患者が、急性心不全で死亡。医師が誤って薬剤を処方し、薬剤師もこれを看過したか、薬剤師が処方された薬剤を取り違えて調剤し投薬したか否かが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本消化器病学会

5 推薦依頼案件平成16年第28号

(事案の概要)

犬を避けようとして、深さ約1.2メートルの取水溝に後ろ向きで転落し、胸椎圧迫骨折等の障害を被った原告が、犬の所有者である被告に対し、治療費、逸失利益等の損害賠償を求めたところ、その後遺障害の有無等が争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

6 推薦依頼案件平成16年第29号

(事案の概要)

交通事故で骨折して手術を受けた原告に右下腿の可動域制限等の後遺障害等が生じたのは、担当医師の手術及び手術後の措置が不適切であったことによるものかが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

7 推薦依頼案件平成16年第30号

(事案の概要)

患者がリウマチの治療のため人工股関節置換手術後、足指先の神経麻痺等の症状を呈し、再手術後、肺炎に罹患して死亡したことに関し、担当医師による手術及び術後管理等が適切になされたかが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

8 推薦依頼案件平成16年第31号

(事案の概要)

ダンプの荷台後方のフタに右手中指を挟まれ、右中指末節関節開放性脱臼兼伸筋腱断裂等の傷害を負った男性作業員が、整形外科医である被告の治療を受け、その指示に従い他の医療機関で治療を受けたものの、後日、右中指に骨髄炎が発症して切断する結果となり、他の指にも後遺症が残存したことから、被告の治療、指示等に落ち度があったとして、損害賠償を請求している事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

9 推薦依頼案件平成16年第32号

(事案の概要)

胎児仮死の状態で出生した患者が脳性麻痺の障害を有することにつき、病院に、出生時の分娩管理を適切に行わず、帝王切開術開始が遅れたことなどの過失があったか否かが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本産科婦人科学会

10 推薦依頼案件平成16年第33号

(事案の概要)

直腸ガン手術後に確認された吻合部の裂創に対する、手術の術式の選択、人工肛門閉鎖術の時期及び開腹止血手術の時期などが適切であったかが争われている事案。

(推薦依頼の対象とする学会)

日本外科学会

11 推薦依頼案件平成16年第34号

(事案の概要)

左前腕の尺骨骨幹部開放性骨折の患者が経皮的ピン固定手術後に反射性交感神経性ジストロフィー(以下「RSD」という。)を発症したため、担当医師が、誤ってピン固定の手技で正中神経を損傷してRSDを発症させたといえるか等が争われている事案。

(推薦依頼の対象とする学会)

日本整形外科学会

12 推薦依頼案件平成16年第35号

(事案の概要)

左耳奥を耳かきで傷付けた外傷性鼓膜穿孔の患者が、後に完全聾となったのは、担当医が、その治療として点耳薬リンデロンA(硫酸フラジオマイシン)を処方したことが原因であったのか、外傷性の外リンパ瘻が原因であったのかが争われている事案

(推薦依頼の対象とする学会)

日本耳鼻咽喉科学会